

	2月1日現在	前月比
男	13,907	-4
女	14,189	-7
計	28,196	-11
世帯数	6,050	+4



機動力生かした消防力ひろう

近づく春の全国火災予防運動

全国火災予防運動統一標語

「幸せを明日につなぐ火の始末」

町恒例の消防団出初式が、去る1月10日、八郷公民館グラウンドで開催され、町消防の機動力がひろおされるとともに、消防行政に功績のあった60名に、表彰状や感謝状が贈られました。

写真は、出初式の最後に吉生小久保前の川又川堤防で行われた放水試験のもの。

なお、2月29日から春の全国火災予防運動が始まります。

町では、昨年13件（建物6件、山林7件）の火災が発生し、26,028千円の被害を出してしまいました。

火災は2月から5月が一番多い時期です。また火災の原因は、たばこの投げ捨て、たき火の不始末、子供の火遊びなどがあげられます。

一人一人の注意し、火災の予防に努めましょう。

49年度の会計決算と事業実績

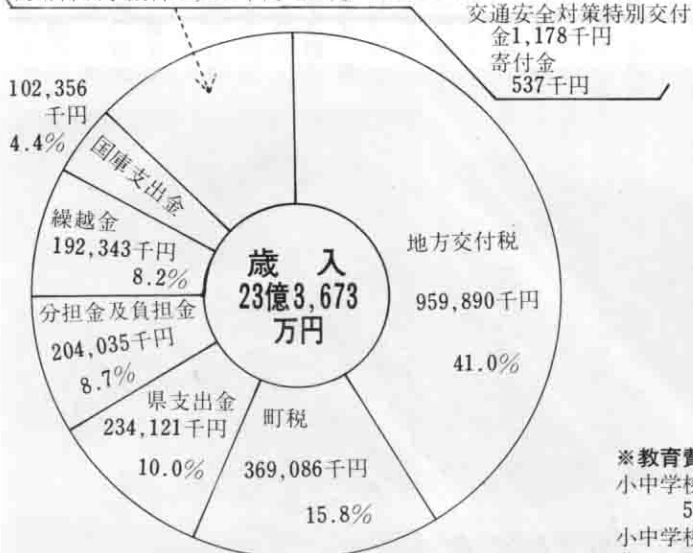
諸収入70,118千円 3.0%
町債46,900千円 2.0%
地方譲与税43,751千円 1.9%
使用料及手数料41,060千円 1.8%
自動車取得税交付金 39,258千円 1.7%
繰入金30,001千円 1.3%
財産収入2,093千円 0.1%
交通安全対策特別交付金1,178千円
寄付金 537千円

一般会計

49年度の町一般会計決算額は、収入額が23億3,673万円、支出額が21億7,372万6千円で差引1億6,300万4千円が繰越になりました。

なお、このうち881万6千円は、年度内に完了できず翌年度繰越となった事業にあてられる財源なので、実質繰越額は1億5,418万8千円です。

一世帯平均のみなさんの税負担状況と行政経費の状態をみてみますと、町民税収入が、1億5,600万6千円、固定資産税収入が9,184万3千円で一世帯当りの税負担は41,522円、これに対し行政経費は36万4,169円となっています。



歳出

※商工費
商工会補助等 3,705千円
国民宿舎西光院周辺環境整備事業(駐車場) 9,989千円
国民宿舎備品購入費 19,608千円
国民宿舎工事費 66,327千円
国民宿舎増築工事費 12,460千円

※土木費
町道補修砕石等道路維持費 17,244千円
道路改良事業 152,364千円
県道整備事業地元負担金等 31,632千円
橋梁新設改良事業 1,647千円
町営住宅管理費 429千円

※消防費
消防事業(団員報酬含) 10,716千円
救急車及消防ポンプ車購入等 10,040千円
分団運営及団員詰所設置・防犯灯設置等補助 6,156千円
貯水槽新設等消防施設設置 11,679千円

※教育費
小中学校管理費 55,823千円
小中学校施設営繕費 15,289千円
小中学校備品代(事務機器・図書等) 12,250千円
同学力向上対策及クラブ活動育成等各種補助) 11,165千円
義務教育振興用教材教具の整備 27,834千円
小幡及芦穂小学校プール建設工事 30,804千円
小中学校要保護児童要保護生徒給食及就学援助等 3,208千円
有明中武道館移築工事費 8,387千円
婦人会・青年団文化協会等社会教育団体助成 3,500千円

敬老会及七五三合同祝金・文化祭等助成 1,616千円
恋瀬地区公民館屋根ふき替工事費 1,633千円
公民館運営費(館長役職員報酬含) 3,630千円
体育協会及町民リクリエーション大会等助成 1,896千円
ガスオープン等給食センター備品購入費 1,385千円
学校給食材料代 77,570千円
学校給食事業運営(人件費含) 51,289千円
国体記念事業(旗炬火リレー・ロードレース) 2,799千円

※公債費
地方債償還金 65,203千円

※災害復旧費
単町土木災害復旧費(町道計19路線) 5,716千円

149,959千円 6.9%	254,310千円 11.7%	38,591千円 1.8%	374,949千円 17.2%	5,730千円 0.3%	65,323千円 3.0%
商工費	土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費

特別会計



歳出

国民健康保険特別会計 歳出総額は4億1,371万1千円、内訳は、みなさんが医者にかかった時、

7割を町が負担する療養諸費が3億5,324万6千円、みなさんが月3万円以上の医療費を支払った時、この3万円をこえた分を町が負担する高額療養費が955万7千円、妊婦が母子手帳の交付を受け医者にかかった時、本人負担の3割分を町がかわって負担する妊産婦医療手当金で40万3千円、子どもが生まれた時に支給される助産費で402万円、育児手当金で60万3千円、家族の方が亡くなった時に支給される葬祭費が104万5千円などが主なものです。

簡易水道特別会計 歳出総額は7,662万4千円、内訳はろ過機の取付や水中ポンプの取替、電気料など既存水道施設の運営に1,039万9千円、上曽地区簡易水道建設工事費に5,291万8千円などが主なものです。

菊地四郎顕彰社会福祉基金特別会計 歳出総額は72万8千円、昨年度は良い子1名と良い母4名良い勤労青少年3名の計8名の表彰が行われました。

主な施策

単位：千円

※民生費

靖国神社参拝 1,378千円
身体障害者福祉会等各種団体助成 3,279千円
国民年金保険料納入奨励金等 2,481千円
福祉電話設置及老人家庭奉仕員派遣等老人福祉事業 11,070千円
老人医療費扶助 (70才以上無料化) 34,916千円
乳児及び重度身障者・老人医療扶助 11,356千円
青少年広場設置工事等児童福祉対策 1,810千円
児童手当及在宅重度心身障害児福祉手当扶助 32,184千円
保育所事業 (人件費含) 104,466千円

※農林水産業費

農業委員会運営 (委員報酬含) 4,786千円
農業後継者協議会等各種団体補助 5,759千円
二化めい虫防除対策等農業振興補助 12,592千円

農業構造改善事業補助 53,476千円
畜産振興及環境整備等各種補助 14,812千円
肉豚共同出荷促進資金貸付 9,000千円
ほ場整備事業等補助 232,254千円
果樹林産物振興対策各種補助 13,427千円
花き優良種苗導入資金貸付 6,600千円

※衛生費

霞ガ浦病舎組合負担金 (伝染病隔離病舎) 1,994千円
成人病予防・結核健康診断等予防接種事業 6,567千円
環境衛生事業薬品代等 8,109千円
し尿処理組合負担金等 8,322千円
新治地方環境衛生組合負担金 (広域行政ゴミ処理場) 23,012千円
ゴミ収集事業 (人件費含) 11,981千円

蚕業振興対策各種補助 7,150千円
自然休養村農道整備事業 17,960千円
自然休養村園地整備事業等補助 29,560千円
林道開設事業 19,089千円
林業構造改善事業 (林道開設他) 36,904千円

※総務費

町合併20周年記念事業 4,300千円
広報及週報・町勢要覧の発行 5,346千円
ガードレール及カーブミラー設置 3,049千円
参議院選挙等各種選挙執行 7,789千円
農業センサス及農業基本調査費等 3,800千円

※議会費

議会運営 (議員等報酬含) 44,825千円

款別歳出決算額

44,825千円 2.1%	317,369千円 14.6%	237,174千円 10.9%	92,931千円 4.3%	592,564千円 27.2%
議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費

霞ヶ浦用水事業

町内(四)の地に給水
 毎年度後半にも本同意が

霞ヶ浦用水事業も昭和五十年
 度に全体実施設計が採択され、
 事業着手にむけて重要な時期を
 むかえました。
 順調にいけば、昭和五十一年
 度後半から昭和五十二年度前半
 にも本同意の取りまとめを行い

早期着工をはかる計画です。
 しかし、この事業に対しては
 みなさん方も大きな関心をもつ
 っておられると同時に、非常に
 大きな事業ですので不安な点も
 あるようです。
 そこで、この事業が今後の町



霞ヶ浦用水事業は どうして必要か

の農業振興にと
 のような意味を
 もつかをご理解
 いただくため、
 これまでの経過
 や事業の概要な
 どを簡単に告知
 させします。

八郷町の場合、水田面積の約
 四〇パーセントのは場整備が完
 了しましたが、そのほとんどが
 深井戸に頼っている状況です。
 今後、は場整備が進みますと、
 まますこの傾向が強まること
 は、間違いない現象です。

ちなみに、は場整備を実施し
 ていない地区においても、昭和
 四十九年十一月現在の調べでわ
 かっているだけでも、二〇〇本
 以上の深井戸が個人ないし共同
 で掘られています。

また、霞ヶ浦用水事業では、
 畑地かんがい事業（県営畑地総
 合土地改良事業）も行われます
 ので、今まで以上の水の確保が
 必要となります。もし、受益地
 が除外されるようなことになり
 ますと、限られた水量の中で行
 われますこの事業の水利権は永
 久に失われてしまうことになり
 かねません。

経 過

県が昭和三十六年「大規模農

業用水利事業」として調査を開
 始し、昭和四十六年には総合利
 水事業としての方向づけがなさ
 れ、国との緊密な連絡のもとに
 調査が行われてきました。

また国では、利根川水系調査
 の中で基礎調査が実施され、昭
 和四十五年度に直轄調査地区と
 されて、昭和四十九年度までに
 すべての調査を完了しておりま
 す。

一方、関係市町村では、その
 間、促進協議会を設立（現在加
 入市町村三十一、八郷町は四十
 六年度に加入）し、農業用水の
 権利関係の調査、国に対する陳
 情などを行ってきました。

昭和四十九年度に農業用水受
 益面積二二、五〇〇ヘクタール
 受益者（権利者）三五、〇〇〇
 名に仮同意を求めたところ、ほ
 とんどの同意が得られ、同意率
 は八七パーセントにも達しまし
 た。

このため、昭和四十九年に市
 町村長をはじめとする農業用水
 受益者幹部二、〇〇〇名の署名
 からなる全体実施設計地区採択
 要請書が国および県に提出され
 たわけです。

この結果、昭和五十年に全体
 実施設計が採択され、二、〇〇
 〇万円の設計費がつき現在にい
 っています。

事業のあらまし

霞ヶ浦を取水源とし、新治村

東城寺まで送水管により水を押
 上げ、その水を八郷町を通過さ
 せて筑波山東北部を通し、真壁
 町から三和町まで自然流下させ
 ます。

途中数十カ所で分水、各地域
 に幹線および支線水路で配水さ
 れるわけです。なお、水路はす
 べて地下に埋設されます。

取水量は最大毎秒二八トンに
 および、そのうち農業用水の最
 大取水量は毎秒二〇・五トンで
 す。

また、町の霞ヶ浦用水事業の
 受益面積は、田八八八ヘクター
 ル、畑五二四ヘクタールの計一
 四二二ヘクタールになっており
 ます。

将来の農業…… 水確保が課題に

今後の農業を考えると、基
 本となるのはやはり水の確保で
 す。水の需要が増えても水量は
 決して増えるものではありません。

必要なときに十分給水できる
 ということは、農地の効率的か
 つ多目的利用も可能となるとい
 うことです。それには霞ヶ浦の
 水がどうしても必要です。

霞ヶ浦用水事業はこうしたこ
 ろから計画され、いよいよ実
 現が間近になってきました。

ここでもう一度、現在の農業、
 将来の農業を考え直してみたい
 ものです。

第二次農業構造改善事業

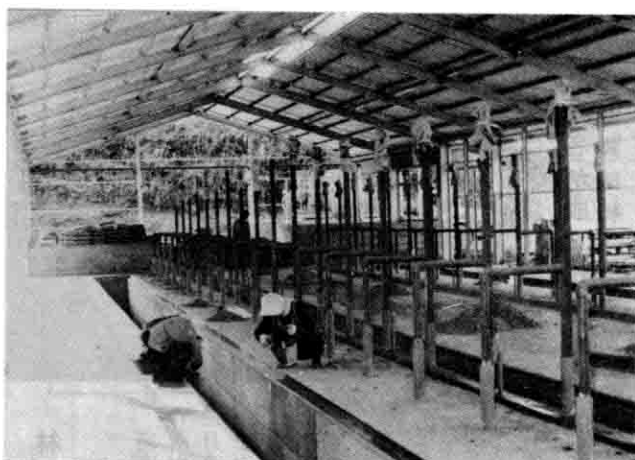
瓦会地区の酪農団地

完成へ急ピッチで進む

瓦会の両桁、部原地区の酪農家四戸が、今酪農団地の建設に一生懸命に取り組んでいます。これは、第二次構造改善事業の一つとして行われているもので、酪農における畜舎の整備と拡大を図り、自立経営をめざして実施されているものです。総事業費は一億一、一〇〇万円。畜舎及び付帯施設などが建

設されますが、牛舎は四棟でのべ面積が一、七三六・四平方メートル、ほかに管理棟が一棟建築されます。

造成、建築工事も五十年の十月十日に着工、今年三月三十一日の完成をめざしていますが、一月末日現在、四棟の牛舎と管理棟が出来上がり、約七〇パーセントの工事が完了し、順調に進んでいます。



ミルカーなど附属施設の取り付けをまつばかりの牛舎

また、設置される機械器具のミルカーや糞尿処理のバキュームカー一台の契約も済み、二月には牛舎へミルカーの取付けを待つばかりとなっています。乳牛の飼育頭数は、四戸で一五〇頭をめざしておりますが、三月三十一日の酪農団地完成までには、計画通りの全頭数を飼育する予定です。

現在飼育している乳牛では不足しますが、不足する乳牛については、四戸の酪農家が共同で導入することになっており、すでに第一回目の導入では、一戸当り十一頭、合計四十四頭の乳

選挙管理委員長に

岡崎格之輔さんがきまる

八郷町選挙管理委員会が、一月十三日役場において開かれ、委員の互選によって、委員長に大字川又の岡崎格之輔(71)さん、委員長代理に大字柿岡の桜井隆一(67)さんが選ばれました。



岡崎格之輔さん

選挙管理委員の任期は四年で、四年ごとに改選されますが、任期満了に伴う委員の改選が一月八日の臨時議会でわれ、新しい委員四名と補充員四名が選出されたものです。なお、補充員は委員に欠員が生じたとき、順位にしたがって繰上げ委員となることになっています。委員及び補充員の方々は次のとおりです。

牛を北海道から昨年の十二月に導入しています。そして、四戸の酪農家は、この酪農団地での所得倍増をめざし、今完成する日を楽しみにしながら頑張っています。

●お知らせ 道路敷の使用は 許可が必要です

町内の各地で埋め立て、あるいは切土などによる道路の法敷の形状変更、あるいは無断使用が見受けられます。公共物を使用したり、形状を変更したりする場合には、許可を受けなければなりません。また、道路界に堀、石垣などを建設する場合には、道路の境界確認を受けてから施行するようお願いいたします。

詳細については、役場建設課でお尋ねください。



鍋やきうどん 食生活改善推進委員 根本智子

私の家では、北風の吹く晩などよく鍋やきうどんにします。材料は、生うどん五玉、鶏肉二〇〇g、つぶ貝一〇コ、ホーレン草、長ねぎ、なると、みつば、出し昆布一五センチ、かつを節、みりん、砂糖など。

【作り方】

- ①生うどんは少しのために、ホーレン草もゆでしておく。
- ②鶏肉は、みりん、しょう油、

- 砂糖少々で煮ておく。
 - ③だしは、鍋に水五カップを入れ三センチに切った出し昆布を入れてから煮る。ひと煮立ちしたら昆布を引き上げる。このだしの中へけずったかつを節を入れ三分位煮立て火を止め、五分位したらこす。次に調味する。塩、みりん、しょう油、砂糖で味をととのえ、この中でつぶ貝を煮る。
 - ④一人用の鍋に、うどん、鶏肉などをのせ、上から③の汁をそそぎ込み、中火で煮る。
 - ⑤煮上ったなら、みつばをのせふたをし、火からおろす。
- あつあつのところをいただく時、寒さを忘れさせてくれます。



五二三名が成人式 式典は柿中体育館で

一月十五日の成人の日、町では五二三名の若者が成人式を迎えた。

町では午前九時三十分から柿中体育館で式典が開かれ、四〇五名が出席、町長から成人証書と記念品が送られた。

式典のあと青年の主張発表大会が開かれ、大字大塚の村田重春君ら五人による発表、落語、コーラスなどのアトラクションがあり、記念すべき一日に幕を閉じた。



林保育所 完成もうすぐ

完成の待たれていた林保育所が、工事も順調に進み二月末の竣工式を待つばかりとなった。

古い建物のあととはとりかわされて遊び場となるが、



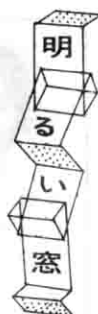
新しい保育所は採光なども考えられ、明るく広々とし、園児の保育にふさわしい環境となっている。

みどり組ももうすぐ卒園だが、その前に新しい保育所に入る事ができるとあってみんな大喜びです。

園部駐在所が改築に

園部警察官駐在所が、このほど改築されてモダンな建物に生まれ変わった。

既存のものが老朽化のため改築されたもので、建設費は四五〇万円。引き続き安田巡査部長が駐在し防犯にあたる。同駐在所の電話番号は、美野里六局の九六二八番です。



善意金が一六〇万円

共同募金歳末助け合い

昨年十月から実施しました共同募金及び歳末助け合い募金は、皆さんをはじめ区長さん、婦人会の役員のかたがたの協力によって、別表のような実績を上げることができました。

町募金会では、共同募金を県募金会へ、また歳末助け合い募金は、町の恵まれない家庭や長期療養患者のかたがたへ贈りました。

◆歳末助け合い募金贈り先

- ・長期療養入院患者(四九名) 一四七、〇〇〇円
- ・準要保護世帯(六〇世帯) 二八二、六〇〇円
- ・老人ホーム(一〇名) 三〇、〇〇〇円
- ・里親(二名) 三、〇〇〇円
- ・交通遺児(二〇名) 三〇、〇〇〇円

募金一覽表

地区	共同募金	歳末募金
阿部	172,400円	85,400円
小幡	142,350円	70,800円
小幡	130,600円	64,000円
小幡	121,000円	58,300円
小幡	101,300円	48,900円
小幡	144,300円	68,800円
小幡	157,400円	75,100円
小幡	100,400円	41,600円
小幡	—	48,750円
計	1,069,750円	561,650円

■寄贈

- 歳末助け合いに
現金八千二百円
八郷町百寿会連合会(会長菊地万之助)
- ・現金一千八百四十五円
片野 岡野洋子
- ・現金八千七百五十円
役場職員一同
- ・現金一千九百三十二円
下林 桜井幸夫
- 社会福祉協議会へ
衣類など四五点
柿岡 畔川吉太郎

貧血の人が60%も



9月の健康調査から働き盛りの男の人に貧血が多

いという結果がでました。昨年の九月、小幡・小幡地区の果樹栽培者(受診者一一四名、平均年齢四七才)を対象に健康調査を実施しました。その結果は次のとおりです。

○農業による影響と考えられる

・身障児にケーキ(四〇名) 四〇、〇〇〇円

ぼくらの クラブ活動

吉生小学校「囲碁クラブ」

ぼく達のクラブは、囲碁クラブというめずらしいクラブです。囲碁クラブと言っても、碁だけ打っているわけではありません。将棋もトランプなどもあります。

クラブ員は、全員で八名です。その中には、女の人が二人います。

仲のよい友だちと向いあって、こうしたらどうだ、ああやったかどうか、ほんきになつて考えて、打っています。一度失敗したことは、二度とくりかえすまいと思っています。しかし、なかなかうまくいきません。

このクラブに入つて、私は、本気になつて考えるということが、とても大変なことなのだなあと思います。

先生も「考える力ができてとてもよいクラブだ」とよくいいます。私も本当にそうだと思います。



一学期のはじめ、みんなて話し合つて番付を作り、だれが一番強

いか決めることにしました。しかし、なかなか実行できませんでした。私は、部長としてとても残念です。

また、このクラブで、頭の弱い先生との勝負は、とてもたのしいです。クラブ員みんなで協力しあつて、先生とたたかうのです。

先生は、よく「君たちの頭はやわらかいから、いろいろな考えがよく出てきて、先生もなかなか大変だ」といいます。時々先生を敗ることもあります。

このクラブは、本当に楽しいクラブです。そして考える力もつき、よいと思います。これから

もつづけて行きたいと思います。

(クラブ長 鈴木利勝)

協力性も生まれ、またよく考える習慣も出てきて大変よいように思います。学習に関係するものよりもよいのではないかと思います。

(指導友部和明先生)

写真は、左から囲碁クラブの植木政明君、関竜太郎君、荒井弘一君、関協子さん、友部先生、藤田和文君、中島加奈子さん、内田覚君、クラブ長の鈴木利勝君。



要注意者……六人

○貧血症……六六人

○肝臓機能に異常があると思われる人……二一人

○尿の再検査を必要とする人……一一人

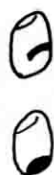
○血圧で注意や医療を必要とする人……三〇人

一人で、いくつとも異常のある人もいました。それにしても、貧血の人は受診者の六〇%近く

いもち病・クサビ米の予防に

種子の消毒と更新を実施しましょう

馬鹿苗病、いもち病、クサビ米(芯枯線虫)をなくすためには種子の更新と消毒が必要です。これを実施して被害の防止につとめましょう。



これがクサビ米です。

会議や結婚式に

自然休養村センターのご利用を!

自然休養村センターは、観光農業の振興、観光PR及び観光案内の役割を果たしているほか、郷土資料や特産品などが展示されている展示室や大中小の研修室、休憩室、売店、郷土料理のレストラン、憩いなどを完備しております。

会議や結婚式などにご利用ください。駐車場も二〇〇台収容できます。

◎研修室(洋室)の使用料金は

利用料金表

単位:円

	半 日	1 日	夜 間
大 研 修 室 (200名収容)	900	1,500	1,200
中 研 修 室 (100名収容)	600	1,000	800
小 研 修 室 (30名収容)	300	600	400
和 室	600	1,000	800

次のとおりです。

になりまし

た。

貧血は、

バランスの

とれた栄養

はもちろん

ですが、過重労働やストレスも

関係するといわれます。酒のつ

まみも考えて、塩分はひかえめ

に、蛋白質、鉄分を多くとるよ

うに心がけてください。



有明の松

城が危ないと見たその夜、城主はろう城にいた婦女子を暗闇に紛れて城から落ちのびさせた。五、六人の従者に守られた婦女子は、敵の包囲する東側を避け、山道をはい上つ



この原稿は、八郷町誌より収録したもの。写真
真は、数百年の風雪にたえ雄壮とそびえたつ有
明の松。

下林河合茂之助

また、その他の産業別最低賃金も同時に改正されましたので、くわしいことは労働基準監督署におたずねください。